

企業等との連携による 多様な学びの創出

【企業等による教育プログラム提供事業】

静岡県教育委員会 教育政策課

企業等による教育プログラム提供事業の概要

県と提携する企業・団体等が、学校のニーズに応じて
無償で出張講座等を実施(2023年度試行・2024年度から本格実施)

<2024年度の概要>

提供プログラム数	21企業39テーマ
プログラムの内容	SDGs、キャリア教育、ビジネス・金融経済、食育、防災ほか
実施数(予定)	25テーマ 61件（応募70件）
期待される効果	学校:学習内容の充実、企業等:認知度・イメージ向上

事例①(職業・キャリア教育)

ローソンの仕事全般【(株)ローソン】



- 仕事で使う道具、仕事のやりがい等の講話
- 児童は、「働く＝利益の追求」だけでなく、「社会をよりよくしていく」といったことにも気が付くことができていた(教員)

【焼津市立港小学校/6年生/クラス合同】

夢語り授業【静岡ブルーレヴズ(株)】



- 元プロラグビー選手による「考え方が自分の未来を変える」をテーマとした講話
- 自己分析をして、長所も短所もありのまを受け入れ、トライアンドエラーで行動に移していきたい(生徒)

【富士市立吉原北中学校/2年生/クラス合同】

事例②(SDGs、地域連携)

SDGsの取組に関する授業

【(株)セブンイレブン・ジャパン】



- 食品ロス削減についての講話や「手前取り」を推奨するためのPOP作り
- POP作りは、食品ロスを身近な課題として捉えるのに、有効であると感じた(教員)

【富士宮市立富士根北小学校/4年生/1クラス】

静岡ブルーレヴズと考えるSDGs

【静岡ブルーレヴズ(株)】



- 自治体連携・産学連携等についての講義
- 中部、西部との学校とのつながりを非常に強く感じた。産学連携を東部の学校とも連携することで東部を盛り上げる一つの題材になるように感じた(生徒)

【沼津商業高校/3年生課題研究】

事例③(安全・防災)

逃げ地図作り【損害保険ジャパン(株)】



- 津波や洪水を想定して、学区の白地図を色分けし、視覚的にリスクを実感
- リスクを感じるだけでなく、避難時に自分にできることや配慮すべきことが何か考えることができていた(教員)

【牧之原市立細江小学校/6年生/2クラス】

ぼうさい授業【東京海上日動火災保険(株)】



- 避難する方法や必要なものを改めて確認することができた(生徒)
- 生徒の実態に対して難しい内容もあったが、視覚情報や質疑、体験など、理解を促す工夫をしていただき、学びを得ることができていた(教員)

【東部特別支援学校/高等部/職業・生活コース】